

思い立ってスマホを学ぶ 苦手が特技になりました



携帯電話の使い方を普及させる活動などを続けている NPO 法人「竹箒の会」の野村博、橋詰信子講師による「スマートフォン講座」が4月、ささえーる薬王寺で開催されました。

受講者は5名。いずれも70歳代です。「竹箒の会」が用意したシニア向けスマホで講習を進めました。

スマホの基本的な使い方についての説明のあと、メール・写真・地図等の使い方、インターネットから情報を得る方法の手順を学びました。受講生の一人は「知り合いにメールを送っても自分のやり方が正しいのかどうか心配だった」。別の受講生は「基本がわからなかったので、いつも漠然と不安を感じていた」と話していましたが、講習を受けて「何とか自信ができました」と笑顔を見せました。最後にお土産として「QRコードの読み取り方」「宅配便の追跡方法」についてアドバイスを受けました。



6年ほど講習を続けているという野村講師は、「この会もそうですが、シニアの方はいつも熱心で頭が下がります。携帯電話の上達法は文字入力に慣れることですが、それが一番難関なのです」と話していました。

次回はあなたも参加してみませんか。

(ささえーるプレス：記事 菊地喜子
写真 江上二三雄)